

パープルデー大阪'26

報告書



3月26日は
てんかん啓発パープルデー

Purple Day
OSAKA

パープルデー大阪実行委員会



●一人の女の子の想いが、大阪にも広がって

パープルデーは、カナダに住むひとりの女の子の

「てんかんをもっと知ってほしい」
「てんかんをもつ人をひとりぼっちにしないで」

という願いから始まりました。そして

「てんかんだと気軽にいえる社会」
を目指すこととしました。

その想いに共鳴して、私たちパープルデー大阪も歩みを始めました。
最初は、患者家族やてんかん専門医たちの小さなチームでした。けれど、
その輪は少しずつ、でも確かに広がり、今ではさまざまな立場の方々が、
企画や運営に関わってくださるようになりました。

てんかんのことを「ともに伝えたい」と思ってくれる仲間が、こんなにもいること。
そのあたたかさが、パープルデー大阪の原動力です。



▲創始者 Cassidy Megan



▲画像出典：毎日放送「つながる～enn～」

● パープルデー大阪2026 概要

1. パープルデー大阪2026 オンラインセミナー

2026年3月14日（土）15:00～

YouTubeライブ配信にて開催しました。

テーマは「てんかんにまつわる困りごと」。てんかん専門医、当事者、家族、支援者、薬剤師等それぞれの立場から日常生活の中にある困りごとを共有し、解決のヒントを考える場となりました。

2. パープルバス

2026年3月20日（金）～3月22日（日）

てんかんのある子ども・保護者・支援者のこえを載せたパープルバスが、大阪市内を巡回しました
3月22日（日）にはJR天王寺駅公園口周辺にて、バス展示を実施しました。

3. パープルデー大阪2026 in 天王寺MIO

2026年3月22日（日）10:00～15:00頃

JR天王寺駅公園口・天王寺ミオ プラザ館周辺にて開催しました。

パープルバス展示、紫の縁日、学生による啓発企画などを通じて、一般の方々にてんかんについて知っていただく機会をつくりました。

4. パープルデー大阪2026 in あべのハルカス

2026年3月22日（日）11:00～16:00頃

あべのハルカス近鉄本店 各階街ステーションおよびHoop 1階オープンエアプラザにて開催しました。ワークショップ、展示、てんかんサロン、音楽祭、こども薬剤師体験、チャリティ企画など、多彩なプログラムを実施しました。

【参加費】無料

※一部ワークショップ・物販等は材料費・寄付等あり

【主催】

パープルデー大阪実行委員会

● パープルデー大阪'26 運営体制について

パープルデー大阪'26は、てんかん専門医、当事者、ご家族、支援者、そして多くの有志の方々が力を合わせ、実行委員会形式で企画・運営されました。

それぞれの立場から「てんかんを知ってほしい」「ひとりじゃないよという思いを伝えたい」と願う声が集まり、分担しながら、時に助け合いながら、この一日をつくりあげました。

とくに今年は、オンライン、パープルバス、天王寺MIO、あべのハルカスという4つの場で、てんかんを知り、伝え、ともにつながる機会をつくることができました。

【助成】

公益財団法人川野小児医学奨学財団

【特別協力】

あべのハルカス近鉄本店「縁活」プロジェクト、近鉄不動産株式会社、天王寺ミオ、越前観光株式会社

【協賛・寄付】

野崎徳洲会病院、ヴィアトリス製薬株式会社、エーザイ株式会社、小野薬品工業株式会社、株式会社星湖舎、第一三共株式会社、東和薬品株式会社、日本新薬株式会社、ノックオンザドア株式会社、ユーシービー・ジャパン株式会社、他 全国の医師・支援者有志

【協力】

一般社団法人PurpleDayJapan、大阪体育大学、大阪公立大学、大阪女学院高等学校、大阪アクター専門学校、大阪府立天王寺高等学校、大阪府立夕陽丘中学校、明星高等学校、OHANA（小児青年てんかん 勉強と交流の会）、株式会社サイズプラス、株式会社ノーサイド、四天王寺高等学校・中学校、農と美の研究会、NPO法人フェルマータ、Hazuretschi、ひというプロジェクト、brickshouse、他 個人参加のボランティアの皆様

【後援】

朝日新聞社、ウエスト症候群患者家族会、NHK厚生文化事業団、大阪府教育委員会、堺市教育委員会、産経新聞社、TEAM LGSレンジャーズ（レノックス・ガストー症候群と薬剤抵抗性てんかん患者家族の会）、ドラベ症候群患者家族会、日本てんかん協会大阪府支部、日本てんかんセンター協議会、毎日新聞社、MECP2重複症候群患者家族会、wa！わっしょい、読売新聞社

【Special Thanks】

パープルデー大阪の活動を支える皆様、全国のパープルデーの皆様

（五十音順）



Powered by
Ikumi & Naomi & Ray

てんかん啓発パープルデー'26に
ご支援をいただきありがとうございます

小・中・高・大学生のボランティア100名以上を含む 延べ200名以上の方がボランティアに参加

学生ボランティアをはじめ、医療者、当事者・ご家族、支援団体、企業、地域の皆様など、多くの方々にご協力いただきました。当日だけでなく、事前準備、会場運営、来場者対応、企画運営など、それぞれの立場でパープルデー大阪を支えていただきました。



てんかん市民公開講座について

●パープルデー'26 てんかん市民公開講座



てんかんは人口の約1%に起こる、決して珍しくない病気です。一方で、学校・仕事・育児・服薬・外出・周囲の理解など、日常生活の中にはさまざまな「困りごと」があります。本セミナーでは、医療者、当事者、家族、支援者、薬剤師など、それぞれの立場から「てんかんにまつわる困りごと」を共有し、解決のヒントを考える時間となりました。

【講演内容・登壇者】

●講演①「こどものてんかんの困りごと」

福岡 正隆（大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科）

●講演②「大人のてんかんの困りごと」

小出 泰道（小出内科神経科、パープルデー大阪代表）

●講演③「当事者の困りごと」

下笠 美幸（てんかん協会大阪府支部 事務局長／児童発達支援・放課後等デイサービスJOYLAND本店 作業療法士）

●講演④「てんかんの子どもを育てた親の困りごと」

清水 政彦（オールケア・グループ 産業医）

●講演⑤「てんかんのある子どもの発達を促す際に出現する困りごと」

高橋 輝（静岡てんかん・神経医療センター 療育指導室）

●講演⑥「てんかん治療における薬局薬剤師の役割」

古武 幸之（ノックオンザドア株式会社 nanacara薬局 薬剤師）

【第2部：てんかんシンポジウム】

「てんかんにまつわる困りごととてんかんに関わるみなさん × ChatGPTで解決策を考えます」

第1部の登壇者に加え、ライブ視聴者の皆さん、そしてChatGPTも交えながら、てんかんにまつわる困りごとの解決のヒントを考えました。

てんかんのある人が、てんかんがあっても共に生きていける社会へ。
まずは「知ること」から、一緒に考える機会となりました。

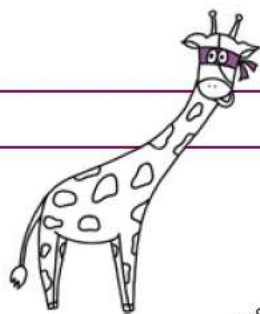
●監修：九鬼 一郎（大阪市立総合医療センター 小児神経科）

セミナーのアーカイブ▶



パープルデー大阪 2026 はじめのごあいさつ

皆様こんにちは！今年もパープルデー大阪の講演会をご覧いただきありがとうございます。今年ではてんかんについての困りごとについてしっかりとお答えする、ということをテーマにしてみました。てんかんがある人生を生きる、ということはその長短にかかわらず、どなたにとっても生活に一定の影響があり、それについて「困ったな・・・」と思う場面が生じることもあると思います。うかがった困りごとについてわれわれはできる限りのことをお伝えし、できるだけそれが軽減されるように努力していますが、患者さんやご家族にとっては限られた診察時間の中で相談しづらいな・・・と感じることもあると思います。本日がその困りごとを少しでも軽減できる機会になればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします！



パープルデー大阪代表
小出内科神経科

小出 泰道

声が走る 想いがつながる パープルバス × てんかんお悩み相談室 実行委員からのメッセージ

パープルデー大阪は、てんかんのある子どもと家族が「一人ではない」と感じられる場をつくりたいという願いから始まりました。今年は、私が大学時代を過ごした福井から紫のバスが駆けつけてくれることも大きな励みです。医療だけでなく、社会の理解とつながりが未来の選択肢を広げます。大阪から、やさしい共感の輪をさらに広げていきたいと思っています。

大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科

岡崎 伸

てんかんは 100 人に 1 人の病気です。今年ではてんかんの子どもたちの声を届けたいと思います。他にもたくさんさんのイベントや勉強会を準備して皆さんをお待ちしています。きっと皆さんの周りにもてんかんを持つ人がいるはずです。てんかんを理解し、てんかんがあっても一緒につき合いながら生きていける社会を一緒に作ってければと思っています。そのためにも、まずは知るところから一歩踏み出してみませんか。皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

大阪母子医療センター 小児神経科

最上 友紀子

今年のパープルデーでも、少しでも多くの方にてんかんについて知っていただけるよう、活動できればと思っています。てんかんを全く知らない方、親や兄弟にてんかんのある方、自分自身がてんかんを持つ方など、さまざまな立場の人がいると思います。そして、それぞれの立場によって知るべきことも異なります。だからこそ、誰もが自分の立場に合った正しい知識を持てるよう、働きかけていけたらと考えています。

大阪母子医療センター 脳神経内科

木水 友一

今年もパープルデー大阪の季節がやってきました。私自身、このイベントを通してたくさんの方と出会い、いろいろな声を聞き、毎年多くの学びをもらっています。とても楽しみにしている大好きな時間です。今年も皆さんと一緒に、学びも、楽しみも、どちらも大切にしながら素敵な時間を共有できればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

おおぼし小児科クリニック

大星大観

パープルデー大阪の活動を通して、てんかん当事者の方が持つ思いやご家族が日々の生活を過ごす中で疑問に思っていることなどを共有し、解決できればと考えています。私自身は3/22あべのハルカス近鉄本店7階で12-15時に開店予定のてんかんサロンで皆さんのお越しをお待ちしています。てんかんのこと、お薬のこと、学校・仕事のことなどみなでお話ししましょう！

大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科

井上 岳司

今年のパープルデー大阪では、てんかんのある人・家族・支援者のこえをパープルバスにのせて大阪の街へ届けます。バスの隣では、てんかんについて学び当事者の想いに触れた中高生とともに、てんかんクイズラリー×縁日を開催。

「伝えてくれてありがとう。」知って、分かって、変わらず隣に。

これは四天王寺中学校・高等学校の生徒が考えたフレーズです。隣にいるあなたは大切な人。その当たり前を確かめ合える一日を、心を込めてつくります。

大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科

温井 めぐみ



イラストに込めた思い

このイラストは、仲間を救うためにヒーロー達がパープルバスで迎えに行っている瞬間を描きました。いつでも飛んでいけるよう屋上でスタンバイしていたり、遠くで助けを求めている仲間を探していたり、暗闇を照らし、心に明かりを灯すランプを持っていたり、運転したり、道を示したり、励ましたりと、ヒーロー達はそれぞれの役割で仲間を支えています。

このイラストには、支援やサポートに一つの正解はなく、色んな形があってもいいという想いを込めています。

Hazurechi 代表 橋本 育実



てんかんオンラインセミナー セミナーの主旨とねらい

てんかんは 100 人に 1 人に起こる、決して珍しくない病気（体質）です。一方で、発作そのものだけでなく、学校・仕事・育児・服薬・外出・周囲の理解など、日常生活にはさまざまな「困りごと」があります。パープルデー大阪 2026 では、この「困りごと」に焦点を当てます。第 1 部では、てんかん専門医、当事者、養育者、発達・家族支援者、薬剤師など多様な立場から困りごとを集めます。第 2 部では、登壇者に加え、昨年度に引き続き ChatGPT にもアイデアをもらい、ライブ視聴者とともに解決のヒントを考えていきます。

大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科 九鬼 一郎

第1部 15:00～



てんかんオンラインセミナー

てんかんにまつわる困りごと
みなさんの **こえ** をお聞きます



01

こどものてんかんの困りごと

福岡 正隆（ふくおか まさたか）

大阪市立総合医療センター 小児脳神経・言語療法内科

てんかんは、赤ちゃんから高齢の方まで、どの年齢でも起こりうる病気です。発症する年齢によって、てんかんの種類や原因はさまざまですし、成長や生活の変化（ライフステージ）に合わせて、困り事も変わってきます。今回のセミナーでは、私が普段の診療の中で、てんかんのあるお子さんを育てておられるご家族からよくお聞きする「日常生活での困り事」をいくつか取り上げ、改善していくヒントを考えていければと思います。

02

おとなのてんかんの困りごと

小出 泰道（こいで やすみち）

小出内科神経科

私の診療しています、小出内科神経科はてんかん専門クリニックです。日々の診療でもてんかんについて、さまざまご相談を患者さんやご家族からいただきます。また、当院には X のアカウントがありますが、そちらの質問箱にもたくさんのご相談をいただきます。中にはなかなかお答えが難しいものもありますが、私たちがてんかん専門医が寄せられるお悩みや困りごとについて何を考え、お答えしているのかをご紹介しますきたいと思います。困りごと、皆さんと一緒に考えてみませんか？



**“てんかん”は
治らない病気ではありません！**



第1部 てんかんオンラインセミナー

03

当事者の困りごと

下笠 美幸（しもかさ みゆき）

てんかん協会大阪府支部 事務局長・作業療法士
児童発達支援・放課後等デイサービス JOYLAND 本店

私は、中学生のときにてんかんと診断されました。ライフステージによって変わる悩み、そして絶えずある悩みと向き合ってきました。時には、考えることから逃げたりしながらも、得たのはポジティブ思考と今の私を囲む幸せな人間関係・環境です。だからこそ、悩んで良かったと思える私の困りごとをお話させていただきたいと思います。

04

てんかんの子どもを育てた親の困りごと

清水 政彦（しみず まさひこ）

オールケア・グループ 産業医

難治性てんかンを伴っていた長女を、22歳まで育ててきました。てんかん発作そのものの困り事、療育や生活での困り事、他のきょうだい児にまつわる困り事、様々な困り事を紹介し、乗り越えていくヒントにしていだければと思います。

05

当てんかんのある子どもの 発達を促す際に出現する困りごと

高橋 輝（たかはし ひかる）

静岡てんかん・神経医療センター 療育指導室

私は静岡てんかん・神経医療センターの小児てんかん病棟にて発達支援と家族支援を行っています。てんかんのある子どもの育ちや学びをサポートしたいとこれまでたくさん子どもとそのご家族を支援させていただきました。てんかんのある子どもさんは医療面だけでなく、発達面、日常生活、社会面など様々な困り事が出現する可能性があります。今回のセミナーでは、これまでてんかんのある子どもの発達を促す際に出現した困りごとに対して、どう対応したかをいくつか取り上げてご紹介し、皆さんの困り事を改善していくヒントとなればと考えております。

第1部 てんかんオンラインセミナー



06

てんかん治療における薬局薬剤師の役割

古武 幸之（ふるたけ ともゆき）

ノックオンザドア株式会社
nanacara 薬局 薬剤師

てんかんの診察は 1～2 ヶ月に 1 回である方が多い。その間に生じる服薬の悩みや生活上の困りごとに寄り添う「診察と診察の間の並走パートナー」としての薬局薬剤師の役割について述べる。市販薬との飲み合わせの相談、小児の修学旅行に向けた服薬の工夫、学校との連携など、実際の事例を通じて薬剤師が担える具体的な支援を紹介します。

第2部 16：30～



てんかんシンポジウム （ライブ配信）



総合 討論

「てんかんにまつわる困りごと」

てんかんに関わるみなさん × ChatGPT で 解決策を考えます

第1部の登壇者に加え、昨年度に引き続き ChatGPT にもアイデアをもらい、ライブ視聴者とともに解決のヒントを考えていきます。



パープルバス・JR天王寺駅 公園口 天王寺ミオプラザ 1F

こえが走る×想いがつながる
パープルバスで届ける
てんかんのある子どものこえ

パープルデー大阪2026



「わたし、てんかんなんだよ。」

その一言を、もう少しだけ気軽に言える社会であってほしい。

パープルバスは、てんかんのある子どもたち、ご家族、支援者の皆様の
こえをのせて、大阪のまちを走りました。

病気のこと、学校や日常生活のこと、まわりの人に知ってほしいこと。
一人ひとりのこえは小さくても、集まれば、誰かの気づきにつながります。

この企画では、患者・家族・学生・医療者がともに
アートワークショップを行いそこで生まれた言葉や想いをバスにのせました。

紫色のバスが大阪のまちを走ることで、
てんかんを「知らない誰か」にも、
てんかんのある子どもたちの存在や想いを届ける機会となりました。

こえが走り、想いがつながる。
パープルバスは、てんかんのある人が、てんかんがあっても
共に生きていける社会を願う、企画です。

2025年12月21日

病院会議室・駐車場で、患者・家族・学生・医療者でアートのワークショップ開催



2026年1月10日

病院会議室・駐車場で、患者・家族・学生・医療者でアートのワークショップ開催



2026年3月19日

越前観光株式会社さんでの最終打ち合わせ



2026年3月20日

いざ、福井から大阪へ



2026年3月20日

学生やてんかん当事者・家族は、大阪市立総合医療センターで
てんかんについて学ぶとともに、バスの装飾の準備を行いました。



2026年3月20日

大阪市立総合医療センターに到着。みんなでバスの装飾の準備を行いました。



2026年3月21日

大阪市内を巡回し、てんかんのある子どものこえを届けました。



ご家族と学生ボランティアが
大阪の街を2日間
「てんかんなんだ 気軽に言えたら」の
メッセージを届けました。
そして、パープルデー大阪会場の天王寺Mioへ



1
JR天王寺駅 公園口
(天王寺ミオプラザ1階)

パープルバスで届ける
てんかんのある子どものこえ

てんかんのあるお子さん・保護者・支援者のこえを
大阪中に届けたバスを展示!

★★★
10:00-14:00

バスに載せきれなかった「想い」や
大阪を巡っている様子は
あべのハルカス7Fに展示しています

演奏楽の演奏も
お楽しみに!

演奏:となかいず

★演奏スケジュール★
11:00 / 12:00 / 13:00 / 14:00
※雨天の場合、演奏会中止

「わたし、てんかんなんだよ。」
もう少しだけ気軽に言えたら、
あだにの
世界にひとつだけの楽譜です。
一つひとつに書かれたメッセージも、ぜひ読んでみてください

★主催者: 天王寺ミオプラザ・天王寺ミオプラザ1階
(2025年度 国産・地域連携 子どもの未来創造)として行います。

★ 受付
START
てんかんについての
説明を聞いてね

紫の縁日
11:00-15:00 (なくなり次第終了)
★★★
「伝えてくれて、ありがとう。」
知って、分かって、変わらず隣に。
てんかんについて学んだ中・高・大学生が
自分たちの学びを伝えるために「てんかん」と「家」を
テーマにした縁日を開催!

イニスター
スタンドグラス風工作
次亜野野大生

おさかな王
大阪立大生

百紫堂(ももしどう)
天王寺中学校・高野中学校

紫の動物園
大阪式学院



JR天王寺駅公園口・天王寺ミオ プラザ館1階では、パープルバスの展示と、学生たちによる「紫の縁日」を実施しました。

「伝えてくれて、ありがとう。知って、分かって、変わらず隣に。」を合言葉に、てんかんについて学んだ学生たちが、自分たちの言葉と企画で、来場された方々にてんかんのことを伝えました。バスに込められた子どもたちのこえと、学生たちのあたたかな呼びかけが、駅前を行き交う多くの方々に届く時間となりました。

● 紫の縁日



● パープルバスなどの展示やブラスバンドの演奏



近鉄本店あべのハルカス・あべのHoop

2 あべのハルカス近鉄本店 (各階街ステーション)

イベント開催フロアMAP

8F

ウイング8階
多目的トイレ

WC

多目的ペット設置あり

4・5・6
ウイング8階
街ステーション

7F

3
タワー館7階
街ステーション
森の広場

2
タワー館7階
特設会場

5F

1
ウイング5階
街ステーション

★: イベント会場 ☆: 多目的トイレ

1 アロマのしおりをつくろう!
紫はてんかんのある人への応援メッセージ

時間: 11:00-16:00 (材料がなくなり次第終了)
参加費: 無料

紫のしおりにアロマで好きな香りを付けて
素敵なデコレーションをして完成です。
てんかん協会による相談ブースもあります。

グラス会
てんかん協会

2 紫の羽アートプロジェクト
知ることがええになる

期間: 3/21-3/28
※期間中は随時ご覧いただけます

てんかんのある人や支援者、周りの方々が各々の想いを
込めた紫の羽で、幸福のシンボル白孔雀を紫にてんかん
は100人に1人。あなたのすぐそばにもきっといる。てんかん
のある人の声を感じて下さい。

制作: ひといるプロジェクト
参加: てんかん協会・家族
西天王寺中学校・高等学校

3 てんかんサロン
みんなで話そう! てんかんのこと

時間: 12:00-15:00
参加費: 無料

昨年大好評だった、てんかんに関わる人が気軽にしゃべり
できる交流スペース「てんかんサロン」を、今年は場
所も時間も広げて開店します。てんかん当事者とその家
族。てんかん専門医がお持ちしています!
是非お立ち寄りください!

てんかん
サロン

4 ラベンダースワッグを作ろう!
ラベンダーの香りにつまれ!

時間: 11:00-16:00
参加費: 500円 所要時間: 30分程度

北海道から届いた香り高いラベンダーを使って作る小
さな花束。ラベンダースワッグは癒しのインテリです。リラ
ックス効果のある香り。紫色の花が魅力的! ラベンダー
の花粒をおしゃれな小袋に入れてラベンダー
サシェも一緒に作りましょう!

大阪府フラワー装飾技士会
・緑活事務局

5 オリジナルハーブティー作り
笑いに変わるハーブティーも!

時間: 11:00-16:00
参加費: 500円 所要時間: 15分

お好きな茶葉を各自でブレンドしてつくります。紫色に変
える「バタフライピー」、沖縄の薬草「クワンソウ」など。
珍しい茶葉も用意しています。
ぜひお楽しみください。

協力: NPO法人フェルマータ
農と食の研究会・緑活事務局

6 フリースで作ろう!
オリジナルキーチェーン
ハーブのメッセージを添えて

時間: 11:00-16:00
参加費: 200円 所要時間: 30分程度

たくさんあるフリースから、好きな色を選んで、ハーブ
のメッセージと一緒に結びつけて、世界で1つのキーチ
ェーンを作ろう! バッグにつけても
とっても可愛い!

brickhouse+緑活事務局

日常の中で、てんかんを知るきっかけをつくる

あべのハルカス近鉄本店では、各階の街ステーションを会場に、展示、ワークショップ、てんかんサロンなど、来場された方が自然に参加できる企画を実施しました。

アロマのしおりづくり、紫の羽アートプロジェクト、ラベンダースワッグづくり、オリジナルハーブティーづくり、オリジナルキーチェーンづくりなど、手を動かしながら参加できる企画を通じて、てんかんのことや、てんかんのある人への理解に触れていただくことを目指しました。

てんかんサロンでは、当事者のご家族がボランティアとして運営に参加しました。同じ経験をもつ人、近い立場にいる人がその場にいることで、来場された方が日常の困りごとや不安、ちょっとした思いを話しやすい場をつくることを目標としました。

買い物やお出かけの途中に、少し立ち寄り、知り、感じ、誰かのことを思う。
あべのハルカスでの企画は、てんかん啓発を日常の中で、てんかんを知るきっかけをつくることを目指して実施しました。



画像出典：毎日放送「つながる～enn～」

毎日放送「つながる～enn～」で取材・放送いただきました。

(毎週土曜日 18:56から放送)

本企画の様子は、毎日放送「つながる～enn～」にて取材・放送いただきました。当事者、ご家族、学生ボランティア、支援者がそれぞれの立場で参加し、てんかんのことを知り、伝える場をつくろうとする様子をご紹介します。10回以上の放送を予定しています。

本ページでは当日の活動が報道された記録として、番組の一部を掲載しています。詳しい内容は、毎日放送「つながる～enn～」の放送・またはTVer「つながる～enn～」にてご覧ください。



3 Hoop 1階オープンエアプラザ

パープルデー音楽祭'26
Purple Day Music Festival '26

吹奏楽や歌などの音楽を通して、
てんかんへの理解と想いを届ける屋外音楽祭

13:00-15:00
※雨天中止

音楽でつながる
想いの時間

タイムテーブル

13:05 パープルデー大阪応援ソング
「Purpleday」制作委員会
浦部隆介スペシャルライブ

13:30 天王寺高校 吹奏楽部

13:55 てんかん兄弟児によるクラリネット演奏

14:10 文の里中学校学 コーラス部

14:30 レンゴー・ジーン・ライター
紗佳(Taeka/TMoney)ボーカステージ

*演奏時間は目安となります。
*進行により前後する場合がございます。

2 ウェルカムゲート

まずはここから、パープルデー
時間:11:00-16:00

「てんかんって?パープルデーって何?」と
感じた方が、気軽に立ち寄れる入口のゾーン。
てんかんのことや、パープルデー大阪の
見どころをご案内します。

3 こども薬剤師体験

白衣で体験、こども薬剤師
時間:13:00-16:00
参加費:1人100円
※なくなり次第終了

4 チャリティーTシャツ

事前にご寄付頂いた方はこちらでお受け取り下さい。
当日のご寄付も承っております(数量限定)

①3500円のご寄付
ライトパープル/前後プリント

②3800円のご寄付
アイボリー/前後プリント

5 パネル展示も実施中

てんかんを知る入口を、まちの中に

Hoop 1階オープンエアプラザでは、屋外音楽祭「パープルデー音楽祭'26」を中心に、ウェルカムゲート、こども薬剤師体験、チャリティーTシャツ、パネル展示などを実施しました。

音楽祭では、吹奏楽や歌などの音楽を通じて、てんかんへの理解と想いを届けることを目指しました。

また、こども薬剤師体験では、白衣を着て薬にふれる体験を通じて、医療や薬剤師の仕事を身近に感じてもらう機会をつくりました。

通りがかった方が足を止め、音楽を聴き、展示を見て、てんかんのことを知る。

Hoopでの企画は、てんかんを知る入口を、まちの中につくることを目標に実施しました。



画像出典：毎日放送「つながる～enn～」

毎日放送「つながる～enn～」で取材・放送いただきました。

（毎週土曜日 18:56から放送）

本企画の様子は、毎日放送「つながる～enn～」にて取材・放送いただきました。当事者、ご家族、学生ボランティア、支援者がそれぞれの立場で参加し、てんかんのことを知り、伝える場をつくろうとする様子をご紹介します。10回以上の放送を予定しています。

本ページでは当日の活動が報道された記録として、番組の一部を掲載しています。詳しい内容は、毎日放送「つながる～enn～」の放送・またはTVer「つながる～enn～」にてご覧ください。



その他の啓発活動

●メディアを通じて、てんかん啓発の取り組みをご紹介いただきました

パープルデー大阪2026では、新聞、テレビ、Web動画など、複数のメディアに活動を取材・紹介いただきました。MBS毎日放送「つながる～enn～」では、パープルデー大阪の活動をもとに、てんかんにまつわる誤解や偏見、当事者・ご家族の声を伝える「偏見突破」シリーズとして、継続的に放送いただいています。小出泰道代表の取り組み、パープルデー大阪に集まったてんかん患者の皆さん、当事者やご家族が語り合うサロン、パープルバスに関わった医師や学生、当事者の就職・結婚にまつわる経験など、さまざまな立場の声を通じて、てんかんを知ることの大切さをご紹介いただいています。

また、MBS「NEXT JAPAN ～熱き求道者～」では、パープルデー大阪を立ち上げた小出泰道代表の活動と、てんかんを分かってほしいという願いをご紹介いただきました。

そのほか、新聞・ニュース動画でも、パープルデー大阪2026の開催や当日の取り組みをご紹介いただきました。

【主な掲載・放送】

- ・ **2026年3月21日 毎日新聞「てんかん、偏見なくそう パープルデーで催し あす阿倍野」**

<https://mainichi.jp/articles/20260321/dtl/k27/100/115000c>

- ・ **MBSニュース／YouTube「てんかんの正しい理解を 3月26日の『パープルデー』前に大阪で…」**

<https://www.youtube.com/watch?v=Y5plsikI1gw>

- ・ **読売テレビニュース／YouTube Shorts「国内の患者は約100万人『てんかん知って』大阪で啓発イベント 3月26日は『パープルデー』」**

https://www.youtube.com/shorts/bH1DF-k_egw

- ・ **2026年4月18日 MBS「NEXT JAPAN ～熱き求道者～」 #783**

「“てんかん”を分かって欲しい……ある医師の願い」

<https://tver.jp/episodes/ep27i32ow3>

- ・ **2026年5月以降 MBS「つながる～enn～」“偏見突破”シリーズ**

File053「紫に願う◆『てんかん』を知ろう…街を彩り心通わせる医師」

<https://tver.jp/episodes/epczqafgel>

File054「そばにいるよ◆つながりで心軽く…患者同士、不安減らす」

<https://tver.jp/episodes/ep2erb8vmn>

File055

<https://tver.jp/episodes/epngs0lmju>

File056

<https://tver.jp/episodes/epeoz89jcc>

File057「ひとりじゃない◆難病の子の母たち…心豊かになれる場所」

<https://tver.jp/episodes/epe99opbtv>

File058「伝えた先に…◆偏見減らすバス～優しき女医と高校生と」

<https://tver.jp/episodes/epco0i9lwx>

File059

<https://tver.jp/episodes/epc4d3q422>

* 2026年6月現在もシリーズ放送中

●サンタパレード大阪2025にも参加

パープルデー大阪は、サンタパレード大阪にも参加し、てんかん啓発活動を行っています。
 今年は紫のサンタふたりが中心となり紫の風船配布と、てんかんについて知っていただくための啓発展示を展開しました。

当日は約700個の風船とチラシを配布、またブースではポスターを展示。来場された方々がてんかんについて知るきっかけをつくることを目指しました。

SANTA PARADE OSAKA 2025

開催日：2025年12月7日（日）

会場：大阪城公園 太陽の広場



概要：パープルデーで病院や福祉施設に紫サージカルマスクを着用いただく企画。
てんかん記録アプリ「nanacara」を運営するノックオンザドア株式会社に事務を担っていただきました。



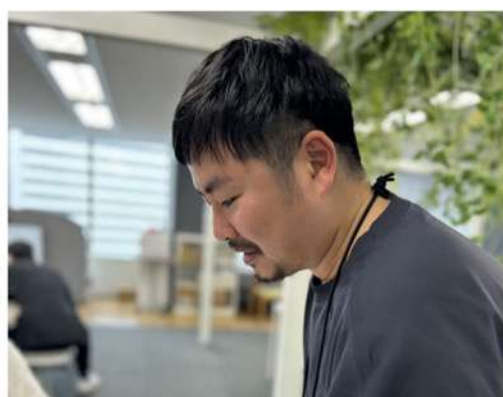
3月26日はパープルデー

パープルデーとは、世界中が愛の絆で結ばれる日。Ms. Cassidy Meganはカナダ在住のてんかんのある女性です。2008年、当時9歳だった彼女は、病気に対する偏見や誤解に悩んでいました。彼女はてんかんについて世に知ってもらいたいと考え、てんかんに対するスティグマ（ネガティブレッテル）をなくすための啓発活動を始めました。紫はCassidy自身が好きな色。歌米では孤独を意味しています。

紫色のマスクを身に着け、
てんかんがある子どもや家族への
思いを表現しています。

『紫のサージカルマスクキャンペーン』はパープルデー大旗と、てんかんアプリ「nanacara」を運営するノックオンザドア株式会社のコラボキャンペーンです。

Purple Day!
主編：パープルデー大旗 事務局運営：ノックオンザドア株式会社



▶ 医療機関を中心に30施設以上、計15,000枚以上の紫のサージカルマスクを送付

●パープルデー大阪'26 ガイドブック



A5 12頁/ 両面カラー / 光沢紙(コート/アートポスト)
/ 厚手 : 90kg 800部

▶イベント会場配布

●抄録 (市民公開講座 パンフレット)



A4 × 16頁

▶他、pdf版をホームページで公開

●チラシ



ティザー (予告) 版

A4 / 両面カラー / 光沢紙(コート/アートポスト) / 厚手 : 90kg /1500部

▶早期にからイベント告知を実施するために作成

●横断幕



▶旧バージョンが経年劣化のために6枚印刷

All you need is love
We are not alone anymore
皆様へ、感謝をこめて